虚説（nirgha）とは、妄取する性質ある（mosadharmā）

自性無なる義によって一切行は虚説である。それは妄取する性質あるものであるから、仏説等の如し。然るに譲るものは、妄取する性質あるもので

言説（言説）とは、妄取する対象との破滅した真如法性の不可思議境を

（長谷岡）
(0)
マナ, 今後もよろしくお願いいたします。
（長谷川）26

十方衆生界に来至（ごうざ）するといふので、何ら異った意味ではない。

（注）

安藤達中、弘仏教経典、末治、修験品（居正本）の四五、参照。

（註）

山口雄士、「隠密経典と図品の院典的解詁」（大谷書院）

三十四巻第三號、五〇頁。参照。

（長谷川）26

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うるものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するために行うものであると

（9）又如実八聖道分來名為如來

大乗の解説によれば、八聖道とは菩薩が二地以上に於て煩悩障と所知障を断するためを行